

ETRRANGER

エ

ト

ラ

ン

ゼ

異邦人

I
N
O
U
Z
I
N





Stranger

- for adult only -

キヤスターに辱められた時の快楽…

あつ

んんっ

それは思い出したかのように私の肉体を支配する…



うっ

ふっふっ!!

アッ

んん

はあっ

んん

んん

このためのための…!!
指がとれはなこっ!!

私はその快楽に逆らう事が出来なかった…



うっ

うっ

んん

んん

シロウの事を考えると
私のココロとカラダは
更に熱く…切なく
なっていく…

はあ…

このまま…

ダメです
そんなつもり…

あつあつ…

もっと強く
かきまわして…

あああああ!!!

くっ

あああ
もっもっ
もう!!!

こんな事は
今まで無かった
のに…

くっ

あ

くっ

あ

あ

あ

あ



何時の間にか
私の中でシロウは
マスター以上の存在に
なっていたのだ！



シロウ…
私は…

…



セインジ……

どっしした

命の根を……



……ッ

ごめん!!

わざとじゃ

ないんだっ!!



バシ……

あ……



待って!!

なっ



……セイバー?

……ソウ……

……ソウ……



そっ…
そんな事ないっ!!



私には女性としての
魅力が無いのですか…?



セイバーは
魅力的だよ…

でも初めて会った時から
セイバーは俺にとって
汚しちやいけない位
高潔な存在だったんだ…



ですが…!!
本当の私は一人
かたがを慰めよう
と羨ましい女性です!!!



お願いです…

私はミロウに
汚されたい…







私の…
私の瞳内でおしこ
下さじ…

んんん

はあ
あ

しゅ

んんん…

しゅ
しゅ
しゅ…
しゅ

んんん

んんん

んんん



ううっ

ううっ

ううっ

びび

...



大丈夫です

痛みには
慣れてますから...

それにこれは
嬉しい痛みです



セイバー
落ち着くまで
少し待とうか？



わかった...
少し我慢してくれ

私は平気ですから
我慢せよミロウの
好きなように動い
て下さい...

ううっ



ミロウを...
ミロウを感じます...!!

あつあつ

びしょ
ぬっ



俺もセイバーを
感じるよ...!!

んんっ

ちゅっ

んんっ
ちゅっ



お願いです
ミロウ...

今だけで構いません
私の事をアストリアと
呼んで下さい...

んんっ
ちゅっ

きゅっ

んんっ
ちゅっ



アストリア!!!

アストリア...

あぁ...
ミロウ...

うぁ...

あっ

胸まで来てますっ



アストリア!!!

あぁあぁあぁっ
一番に...!!!

くっ
もっもっ...!!!



はあ...



はあ



はあ



ミロウ…
私は今までのように
そこの王として
生きてきました

はあ

はあ

であが…
今は女である事が
こんなにも嬉しい…



王としての無い
アストリアとしての
夢が叶いました…

セイバーは今まで
一杯ガマンして
きたんだ…

これからはもっと
俺に甘えてくれて
いいんだよ



ありがとう
ミロウ…

それでは
一つお願いが…



To be
Continue

たまらのちよつと一言

ども神保です。長かった会社のゲーム(内緒)のマスターUPも終わり、久しぶりに余裕が出来たので職場で原稿描いてたりします。いやー理解ある会社で良かった良かった(´-`)y-

もう年内はアニメの仕事やらない!とか言いながらよくよく考えてみるともう半年位アニメの仕事やってない…ヤバイ…なあ…でも、締め切り催促の電話がかかって来ないって言うのは精神的にかなり楽だなあ…たまには良いよね(´-`)

さて話は変わりました。実は今回のマンガ続きがあります(何)と言っても、今回収録されている部分だけでも一応区切りはついているような気もしますが。今回の内容がいわば「Pure」サイドのストーリーだとすると次回は「Hard」サイドのストーリーになると思います。…とかカッコつけて書いてますが本当は前半部にページをかけ過ぎてしまった為、後半部を描くページと時間が無くなってしまっただけなんですけど…すいません…

次回の内容ですが、キャスターに辱められた時の快楽が忘れられず普通のHに満足出来なくなったセイバーが…って感じの話になると思います。エロエロです。

次回はなるべく早く出したいと思いますが一体何時になる事やら…永い目で見守っていて下さい_|_|O



LEVZARITT & SELLA

「イリヤ帰って
来ないね……」

「……そうね」



ちくしょう！
どいつもこいつも
ぼくを馬鹿にしゃがって！
どうせ衛宮も爺さんと同じで
腹の中ではぼくの事を
馬鹿にしてるに決まってる！
…ちくしょう！
ちくしょうちくしょう
ちくしょうちくしょう
ちくしょうちくしょう
ちくしょう！！
教えてやるよ、
ぼくがどれだけ
優秀なのか……！！

どうだい？
僕からの
プレゼントは

まあ
その乱れっぷり
からして
かなり気に入って
くれたみたいだね

なあ
さくら

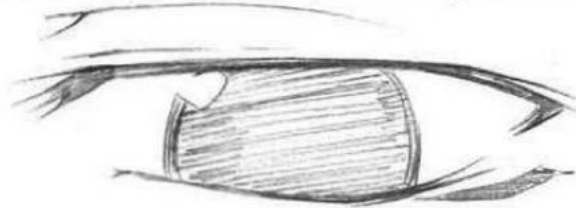
あああ



この人を邪魔じゃなく
足さたのが
嬉しいのよ



んっ？

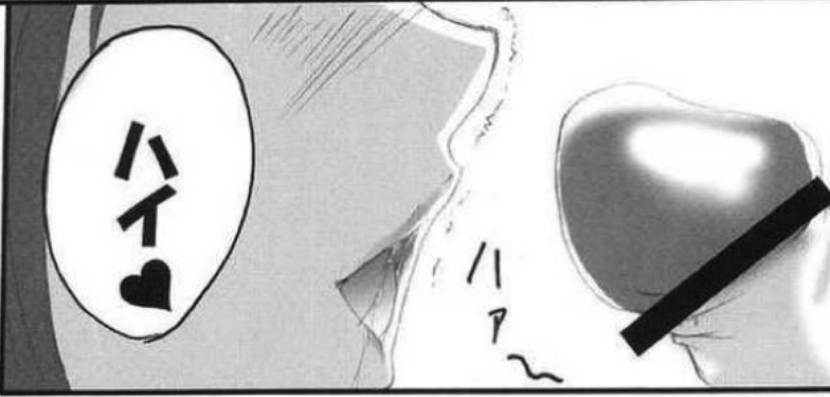
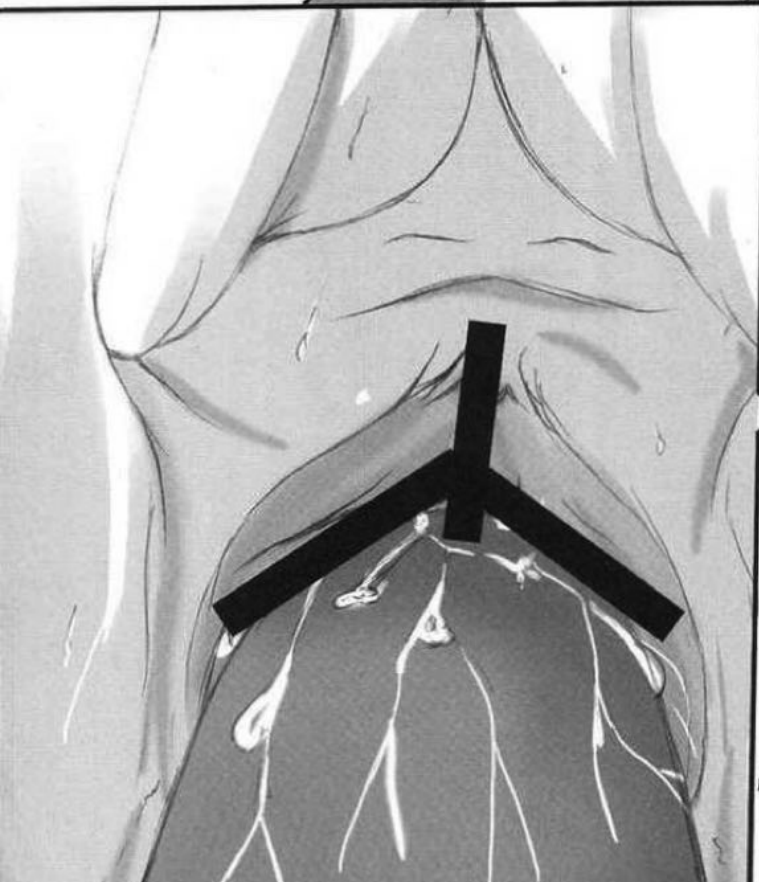


ほう？



それ細いからか

こっちの方が
いいってかい？



ハイ



アッ
ハッハッハ
嬉しい事を
言ってくれるね

そのセリフ 衛宮にも
聞かせてやりたいね!!

ウウウ



早く兄さんのモノで
私のマンコを
ぐじゅぐじゅにして
下しやいいー

自分で
おいおい
股ひらいちやつてるよ
コイツ!!
ムキムキムキ



まったく
恥じらいつてモノが
無いのかね?
おまえには



仮にもボクは
おまえの兄貴
なんだよ

ひっ

ムキムキ!!



そんなお前には
アナルで充分だ



つたく
仕方が



無いなあ!!!!



あふつ
あああ
あず!!!



かはっ...

お尻い...
お尻がイッパレい!

おいおい お前まさか
アナルに入れられた
だけで昇天しちゃった
のかよ?

あふつ
あふつ
あふつ



うっ!!

地べたに
這いずりまわって

人間様にご奉仕するのが
お似合いだよっ

ひゃああぁ...
奥で...

困でバイブと
兄さんがゴリゴリ
してるうっ...

ヒヤハハハハ
よだれ垂らして
喜んでやがる
そんな気持ちイイか
さくらあゝ!!

はひっ
いいれすう
お尻気持ちイイ!!

おなか...っ
お鈴 もつとグチュグチュド
してえええ!!!!

気持ちよすぎて
頭の中がまっしらに

いやダメ…
だめえー
壊れちゃうっ!!

私
壊れちゃうっ…

へえ
壊れちゃうかあ…
それじゃー



そら
どうだ?
一穴同時だぞ

壊れるか?
ほら壊れちまえっ
ビヤハハハハ

かク
かク
かク
イヤだめ
メちゃうっ!!

おや



さっしや
こまおなめっ



んっ
いいねえ

ぞく

んっ
んっ



—そう言えばおまえ
熱心に衛宮の家に
通ってるんだってな



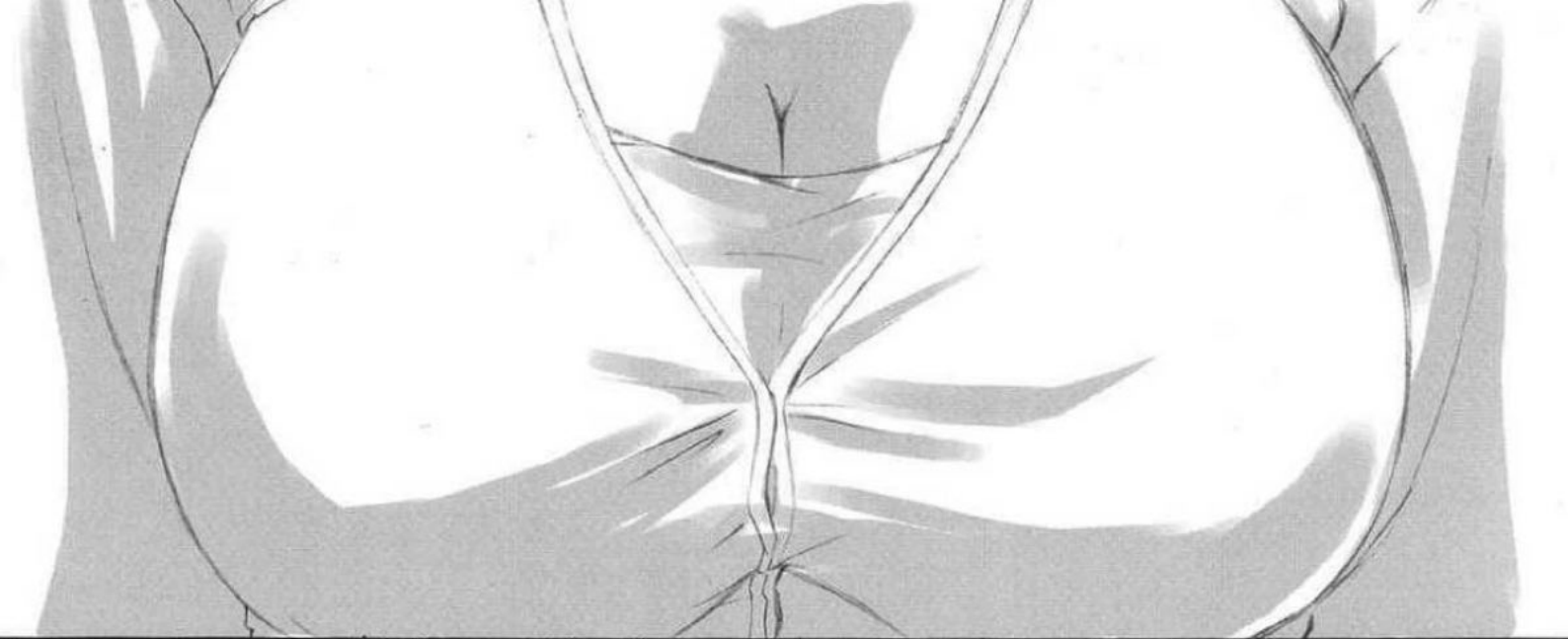
このチンポを貪る姿を
衛宮に見せてやったら
おまえは一体どんな反応を
するんだろうなあ…

—なあサクラ?



というわけでこんにちはQ-Gakuです。
なんとか無事に原稿ができたというわけで
今回は鬼畜が咲く作品になってしまいました。
まあ時間がなかった割にはがんばれたかなあとか思ったり
時間があれもう少し違う話になる予定でしたけど

てなわけでそろそろ締切時間がやばくなったのでこれにて。
右のマンガは桜ONILで出したコピー詩のマンガです。
上のイラストは神保さんに塗っておもらいましたw



……
どうかしたんですか
姉さん？



牛乳
……まあ
しいていうのなら



もしかして桜
アンタ 毎日牛乳
飲んでたクチ

あははっ
さすがに毎日
週に一回
飲むくらいだ
思いますよ



兄さんのミルクを
毎日飲まされた
せいかも
しれませんがね



なんてね ♡

一瞬ブルブルした...



SAKURAMATOU



SAKURAMATOU

●奥付●

発行
TAMARANCHI

発行日
04.12.30

mail

tamaranchi@marie.saiin.net

URL

<http://marie.saiin.net/~tamaranchi/>

